

令和6年度 赤穂市人権・男女共同参画フォーラムレポート



日時

2024年11月19日(火)13:30~15:00

会場

赤穂化成ハーモニーホール

参加者

190名

令和6年度 赤穂市人権・男女共同参画フォーラム

笑ろてるパパがええやん！

令和のワーク・ライフ・バランス



講師：堀 恭平

NPO法人ファザーリング・ジャパン関西 理事

令和6年度 赤穂市人権・男女共同参画フォーラム

笑ろてるパパがええやん！
令和のワーク・ライフ・バランス



講師：堀 恭平

の法人ファザーリング・ジャパン関西 理事



講演趣旨、概要

父親が父親として家庭、職場、社会と関わり合うことを通じ、ワーク・ライフ・バランスの重要性について、講師自身の経験と、研究機関等によるエビデンスを交えて講演を行いました。

また今回は、PTA等、地域での活動を通じて子育て世帯に関わる方々も参加されているため、地域全体で子育てすることの重要性についてもお話ししました。

（前半：講演の内容）

ワーク・ライフ・バランスの多様性: 「50:50」という固定概念にとらわれず、ライフステージに応じた柔軟な働き方が求められていること。

育児休業制度の充実: 男性の育児休業取得を促進するために実施された、近年の育児・介護休業法の改正について。

男性の育児参加: 育児参加が家庭内関係に与えるポジティブな影響について。

地域での子育ての重要性: 「社会全体で子どもを育てる」という考え方で、地域全体で子育てを支える仕組みの必要性について。

（後半：パネルディスカッション）

FJKメンバー2名の、家庭、職場、社会への関わりがどのようなものであったか、実際の経験に基づくお話をパネルディスカッション形式で行い、講師1名の経験のみではない、より多層的でリアルなワーク・ライフ・バランスのあり方について、お話しさせていただきました。

アンケート結果について（回答者36名）

①年齢を教えてください

30代：8名 40代：17名 50代：6名 60代以上：5名

②性別を教えてください 男性：20 女性：16名

③状況を教えてください 子育て中：28名

④セミナーの内容はいかがでしたか

とても参考になった：10名 参考になった：18名

普通：7名 期待と違っていた：1名

参加者のアンケート結果（自由記述）

- 子育て中の夫婦や育休を許可する会社の担当の方等がもっと参加できればいい
- しんどいことも悲しいことも逆に嬉しいことも、いろんな気持ちを経験できるのも生きてこそだなと当たり前の事だと思っていたことに気づけました
- 家事も妻ともっと協力したいと思いました
- 子どもが小学生以上になったので、これからは子どもを巻き込みつつ、家のことをみんなで回すのだという雰囲気を作っていきたい
- 子供と過ごす時間をもっと作りたい
- ついついやってもらったことに対して、もう少しこうしてほしいなどの要望を言いたくなることがあるけれど、そこは我慢して、してくれたことに対する感謝の気持ちをもって接したいと思った
- 自分に余裕がない時にこそ、相手に対する思いやりの気持ちを伝えようと思った